

第 71 回 研究産業技術懇談会 (平成 27 年 7 月度) の開催のご案内

当協会では、協会会員各社間、並びに政府、大学等の公的機関との情報交換を通じて、我が国産業の技術開発動向や課題など、将来の方向性を見極め、合わせて政府に対しても将来の政策立案の基礎となる考え方について意見交換を行う場として標記懇談会を開催しております。

現在、4Kテレビの普及が進んでいますが、4K・8K等の超高精細技術を含めた、感動を共有する超高臨場感技術は、放送分野のみならず、映画、教育、医療等の分野への応用が期待されています。

NTT では、この 2 月に、「あたかもその場にいるかのような超高臨場感をリアルタイムに世界へ配信～イマーシブテレプレゼンス技術「Kirari!」の研究開発を推進～」と題し、その進展を発表しました。

<http://www.ntt.co.jp/news2015/1502/pdf/150218b.pdf>

そこで今回は、NTT サービスエボリューション研究所 プロジェクトマネージャー 主席研究員 阿久津 明人氏をお招きし、新しいサービスを創出するNTT研究所の取り組みについてお話を伺います。

NTT の説明では、イベント会場等の状況をまるごと伝送し、被写体の『実物大疑似 3D 表示』等を実現する『イマーシブテレプレゼンス技術：Kirari!』を代表としたこれまでにない超高臨場メディアの新たな視聴スタイルの提供を目指した研究開発を進めており、多様な演出と併せた実物大の疑似 3D 表示の同期提示や、マルチ映像によるウルトラワイド映像、どの方向を向いてもその場にいるような映像の提示等により、超高臨場メディア体験を可能にするとの事です。これらに必要な要素技術を研究開発すると共に、パートナー企業とのコイノベーションによるサービス提供を目指しておられます。映画館、スポーツバー等の施設・店舗の他、地域の体育館、公民館等、ユーザの身近な場所に、プレミア感の高いパブリックビューイング等の形で広く提供・普及が進み、2020 年の国際的な祭典や地方創生等に貢献していくとの事です。

国際スポーツイベント等ではパブリックビューイングなどの利用が進んでいますが、さらに先を行くサービスを支える技術の紹介であり、広範な業種への応用も期待されます。ご興味・ご関心のある皆様には是非ご参加頂き、忌憚のないご意見・ご質問を交換して頂ければと思います。

< 記 >

1. 日時：平成 27 年 7 月 24 日 (金) 16:00~18:00
2. 場所：(一社) 研究産業・産業技術振興協会 会議室
東京都文京区本郷 3-23-1 クロセビア本郷 2F
地図：<http://www.iria.or.jp/HP/access.htm>
3. 話題： 「超高臨場メディアサービス創出に向けた NTT 研究所の取組み」
4. 話題提供者：NTT サービスエボリューション研究所 プロジェクトマネージャー
主席研究員 阿久津 明人様
5. 会費：1,000 円
6. 参加申し込み：平成 27 年 7 月 17 日 (金) 16:00 までに下記アドレスにご送信下さい。

お席に限りがありますので、先着順にて締め切らせて頂くことをご容赦願います。

担当：(一社) 研究産業・産業技術振興協会 麦島、松田

iria1@iria.or.jp Tel : 03-3868-0826、Fax : 03-5684-6340